

水の流れ 風の香り 緑の大地につつまれた うるおいの郷

広報 しょうわ

“家内安全・五穀豊穡を願って”

12月20日 しめ飾り作り教室



2017

1

No.572



平成29年 年頭の挨拶

昭和村長 馬場孝允

新年あけましておめでと
うございます。村民の皆様
には明るく希望に満ちた新
春をお迎えのこととお喜び
申し上げます。

また、日頃から、村政に
お寄せ頂いております御支
援と御協力に對しまして、
厚く御礼申し上げます。

昨年は、例年になく雪の
少ない冬であり、ご高齢の
方々の雪かき、雪下ろしの
負担も少なく、過ごしやす
い冬でありました。一方、
農家の皆さまにとつては、
浅雪による夏場の気象や病
害虫の発生などの心配もあ
りました。また、好天に恵ま
れ、二十八年産米は作柄も
よく、収量及び一等米の比
率とも、昨年を上回る出来
でありました。また、本村
特産の宿根カスミソウにつ
いても、昨年は前年比二十
パーセント増の出荷本数と
なり、出荷時期の集中によ
る価格低下もありました
が、前年並みの販売額とな
るなど、生産農家の皆さま
には夏秋期日本一の産地ブ
ランドの維持に大変な御尽
力をいただきました。さら
に、生産者団体の中心とな
って産地をリードしてくら
れた立川幸一さん、洋子さ

ん御夫妻が、農林水産業者
の技術改善と経営発展を讃
える農林水産祭において、
全国で三本の指に入る賞と
なる日本農林漁業振興会長
賞を受賞されました。同じ
く、村の特産であり、越後
上布・小千谷縮の原材料と
して文化庁の国選定保存技
術に選定されている「から
むし」の生産技術者である
五十嵐善信さんが、長年の
技術保存の取組や後進の育
成に貢献された功績を認め
られ、文化庁長官表彰を受
賞されました。本村が全国
に誇る「カスミソウ」と「か
らむし」の生産において、
弛まぬ研鑽と努力の継続が
認められ、それぞれ受賞に
至ったことは、村民すべて
の大きな喜びであり、誉れ
高いことであります。

また、若い力の活躍が顕
著な年でもありました。昨
年四月から新たな事務局体
制となった観光協会では、
若いスタッフを中心に秋の
ウォーキングイベントや、
村づくりの講演会など、新
しい事業に積極的に取り組
んでいただきました。村内
の若者有志が主催した、自
転車で村内の名所、名物を
巡る「サイクルログイン
グ二〇一六昭和村ファンラ
イド」は、これまでにな
い斬新なイベントで、テレビ
のニュースでも取り上げら
れるなど村の魅力のPRに
繋がりました。地域おこし
協力隊や織姫さんも、それ

ぞれの活動を通じて村の魅
力を大いに発信してくれま
した。村の子どもたちも、
県内市町村対抗の駅伝大会
である「ふくしま駅伝」で、
中学一年の男子生徒が、七
町村合同の「希望ふくしま
チーム」で、正選手として力
走し区間十八位の好成績を
収めるなど、輝きを見せて
くれました。

本年も、こうした村の魅
力や誇り、輝きをさらに磨
き、村民が生きて暮ら
せる村づくりを進めて参り
ます。昨年度にスタートし
た第五次昭和村振興計画、
そして、人口減少を克服す
る昭和村まち・ひと・しご
と総合戦略に基づき推進す
る各事業の一層の飛躍を図
り、交流人口の拡大、雇用
の創出、子育て環境の充実、
昭和村らしさの磨き上げに
邁進いたします。旧喰丸小
学校の改修は、平成三十年
春のオープンを目指し、い
よいよ設計が具体化して
参りました。悲願の国道
四百一号博士トンネル整備
も測量・設計が着実に進ん
でおります。村民の皆さま
とともに、一つ一つ全力で
取り組んで参りますので、
どうか皆様には、今後とも
変わらぬ御支援、御協力を
お願い申し上げます。

結びに、皆様の御健康と
御多幸を祈念申し上げます。
また、新春の御挨拶といまし
ます。

昭和村議会議長

五十嵐 勝

明けましておめでと
うございます。

村民の皆さまにおかれま
しては、健康で、希望に満
ちた新春をお迎えのことと
心からお喜び申し上げます
とともに、日ごろより、村
政伸展のために多大なるご
理解とご協力を賜り、厚く
お礼申し上げます。

昨年中は、村民の皆さま
の力強いご支援によりまし
て、後顧の憂いなく公務に
精励することができました
ことを、心からお礼申し上
げます。

新年を迎え、初めての心
地で志した信念に基づい
て、住民の皆様の負託とご
期待に応えられる議会を目
指し、議会の活性化、円滑
な議会運営に、懸命に努力
してまいります。

さて、近年の社会・経済
情勢は激動の一途を辿り、
これに対応する地方自治体
の行政需要も複雑多様化し
ております。また、高齢化
の進行は極めて急速であ
り、先進国はもとより、世
界の国々がかつて経験した
ことのない超高齢社会に直
面しております。

本村におきましても、少

子高齢化・過疎化はもとよ
り、環境の保全、情報化社
会の進行等、地方行政を取
り巻く環境は誠に厳しく、
抱える問題は複雑、多様化
しております。

このような状況のもと、
「第五次昭和村振興計画・
後期計画」及び人口の減少
に歯止めをかけ、地域の活
性化に向けた「昭和村総合
戦略・昭和村人口ビジョ
ン」をはじめとして、地域
の振興・活性化のための、
きめ細かな施策を展開して
いるところであります。

我々村議会といたしまし
ても、時代を見据えた情報
分析に力点を置きながら、
村民の皆様の求める効率の
よい行政を念頭に村執行部
と互いの知恵を出し合いな
がら、村民参加の村政運営
に最大限の努力を致す所存
でございます。

結びに、平成二十九年
が村民の皆さまにとつ
て、実り多き年となりま
すことを心より祈念いた
しまして、新年のご挨拶
いたします。



皆様からのご厚意に感謝いたします

「からむし織の里昭和村応援寄付金（ふるさと納税）」について、今年も多くの方々から多額のご寄附を頂戴しましたので、ここにお知らせいたします。公開するのは、平成28年1月から平成28年12月22日までにご寄附をいただいた方で、お名前の公開に同意をされた方です。また、この他8名の方からご寄附をいただいております。

寄附金総額は、百二十六万三千円となりました。ありがとうございました。

氏名	住所
桑原道長様	福島県二本松市
小久保一夫様	千葉県松戸市
五十嵐邦一様	埼玉県南埼玉郡宮代町
馬場美行様	福島県いわき市
福司憲道様	宮城県仙台市
本名喜四様	埼玉県越谷市
佐藤勝三様	福島県福島市
金澤壮一様	福島県西白河郡矢吹町
馬場健作様	福島県いわき市
柳川高光様	神奈川県平塚市
五十嵐文二様	千葉県四街道市

立川幸一さん・洋子さん
村長に喜びの報告

平成28年度の農林祭で、園芸部門 日本農林漁業振興会長賞を受賞した立川幸一さん・洋子さんご夫妻が、12月1日に村長室を訪れ、喜びを報告しました。

日本農林漁業振興会長賞は、天皇杯、内閣総理大臣賞に次ぐ素晴らしい賞です。立川ご夫妻は、カスミソウ生産の技術改

松山公民館完成



善と経営発展のためにご尽力されました。



松山地区の公民館が宝くじ助成金を活用し改築されました。12月4日には完成祝賀会も行われ、これからの活用が期待されます。



ヒメコマツ 植樹

12月5日、道の駅からむし織の里しょうわで、「ふるさと大好き 59市町村応援プロジェクト」の記念植樹式が行われました。

このプロジェクトは、来年の福島民報創刊百二十五周年記念事業の一環で、からむんも参加し、遠藤常務（福島民報）、村長、議会議長、織姫体験生が、村の木であるヒメコマツを植えました。



民生委員委嘱状伝達



民生委員一斉改選により新しい民生・児童委員が決定し、12月1日に厚生労働大臣の委嘱状が伝達されました。委嘱状伝達終了後昭和村民生委員協議会役員の出選が行われ、会長に渡辺武美様、副会長に山川一夫様、監事に五十嵐由美様、石田俊正様が就任されました。

これから3年間にわたり、村民福祉の増進のため活躍が期待されます。また、任期満了により民生・児童委員をご退任されました、佐々木長子様、酒井和男様、五十嵐ミサ子様、鈴木克彦様におかれましては、長年にわたりご尽力をいただき深く感謝申し上げます。

◎民生委員・児童委員

氏名	担当地区
山川 一夫	松山・野尻
小林 新喜	中向
本名 亀雄	下中津川の一部
鈴木 千江美	下中津川の一部
石田 俊正	小中津川・佐倉
星 孝子	大芦の一部
五十嵐 裕子	大芦の一部
羽染 菊一	喰丸・両原
渡辺 武美	小野川

◎主任児童委員

氏名	担当地区
本名 秀子	松山・野尻・中向・下中津川
五十嵐 由美	小中津川・佐倉・喰丸・両原・大芦・小野川

議会見学



昭和中学校の3年生5名が12月12日、昭和村議会定例会の一般質問を傍聴しました。議会の現場を視察し、昭和村の将来に関する討論に耳を傾けました。

議会傍聴は、公民の授業の一環で行われ、生徒たちは、質問する議員と執行部のやりとりを見つめました。

地域おこし協力隊通信



道の駅しょうわ
紺野 加奈恵



地域おこし協力隊の、オリジナルユニフォームを作りました。イベントの時など、いろいろな所へ着ていき、昭和村をどんどんアピールしたいと思います！

イベント情報

1月から道の駅からむし織の里しょうわ 織姫交流館で、月に一度の日曜日「手作りストラップ教室」を開催します。“からむし”と“くるみ皮”を組み合わせで作るストラップを、講師の本名文夫さんに教えていただきます。

開催日：1月29日、2月26日、3月19日（変更の可能性あり）

時間：10：00～15：00

体験料は、材料費込で600円です。

ご予約受付しております。当日参加もOKです。

皆様ふるってご参加ください！

詳しくは ☎ 0241-58-1655（地域おこし協力隊 紺野）までお問い合わせください。

公民館日誌



11月19日
「昭和学講座」



12月3日 少年教室
「ムシテックでクリスマス」



11月29日～12月14日
「元気で長生き教室」

○第9回（11月19日）

講師：斎藤修司氏（福島市在住の昆虫研究専門家）

演題：「ここにいたのか、幻の虫よ〜昭和村の昆虫探訪記〜」

昭和村に生き残る貴重な昆虫の生態についてお話いただきました。台地上に位置する昭和村の独立した自然形態が、全滅が危惧される昆虫の生息に大きな役割を持っているなど、専門的な見解から詳しく説明いただきました。また、普段はあまり目にする事のない珍しい昆虫の標本も間近で見ることが出来ました。

12月3日に須賀川市のムシテックワールドで、少年教室「ムシテックでクリスマス」を行いました。昆虫をテーマにした展示室では、様々な昆虫の不思議な生態を昆虫の目線で体験し楽しく学びました。また、まるでマジックのような驚きの実験のサイエンスショーを見たり、片栗粉と水を使ったダイラタンシー現象の実験を通して科学の学習も出来ました。クリスマスにぴったりの、カラーモール・フェルトを使ったミニクリスマスリースづくりと、色鮮やかな砂とロウで作った飾りを施した透明なクリスマスジェルキャンドルづくりにも挑戦しました。

11月29日から12月14日にかけて、保健福祉課主催、公民館「千歳学級」共催の「元気で長生き教室」が、村内6カ所で開催されました。午前中は塩分・カロリー控えめの栄養バランス献立の調理実習を行いました。香辛料や酢などを上手に使うことで、少ない塩分量でもしっかりした味付けになり、また調理の方法次第でカロリーを減らしても美味しく仕上がり、試食で実感しながら味わいました。午後は、公民館の出前講座で和紙のティッシュボックス制作を行いました。自分の好みに合わせて和紙を選び、しっかり組み立てた箱に綺麗に糊付けしました。ティッシュの取り出し口を開けず小物入れにする方もいて、それぞれの用途に合わせて仕上げ完成品を楽しみました。

からむし工芸博物館だより

企画展「糸から布へ」応用編では、日本の伝統技術を紹介しています。

編むでは「コモ編み」を、織るでは「ムシロ機」を取り上げていますが、織らないでは「(衣服材料となる和紙)」を紹介しています。西洋の織らない布「フェルト」は有名ですが、日本にも素晴らしい織らない布があるんです。和紙は丈夫で、軽くて、風を通さないのので暖かいので、実は昔から衣服などが作られていました。福島県から宮城県に入るとすぐの市は、その環境から良質のコウゾが栽培され、丈夫な紙子紙（紙子を作るための特別な和紙）の一大産地でした。

その産地を取材して、東北の技と日本の和紙を再認識させられました。

企画展「糸から布へ」 応用編「日本の伝統技術」

休館日：1月3日までは年始休館

【お問い合わせ】 からむし工芸博物館 吉田 ☎ 58-1677

多様な技法を維持

二〇一六年十一月中旬、台湾を訪問してきました。台湾中部の彰化県のかすみ草栽培地域ではアルタイル、銀河の栽培圃場を視察しました。台風被害ハウスもありました。現地種苗会社の説明と生産農家の方と通訳を介して話を聞きました。

また台北の花市場には中南米エクアドル産の大輪かすみ草のエクセレンス、マグネット、オーバートタイムという新品種が台湾産よりも一・五倍高く売られていました。台湾産は一束百円、エクアドル産は百五十円でした。漢語（中国語）圏ではかすみ草は満天星と表記されます。

台湾には政府公認の原住民が十六、非公認もいくつかあります。その民族はカラムシ（苧麻）を利用していましたが、沖縄県の八重山・先島地域

と共通しアサを栽培した歴史を持ちません。アサはユーラシア大陸、朝鮮半島から日本列島（縄文時代から）と利用してきたのですが亜熱帯地域ではなぜか利用されません。アサとカラムシを利用する奥会津の文化というのはいへん珍しいこと、ということがわかります。

台北では人間国宝のユマさん（野桐工房）の栽培カラムシを素材とした作品の展示会をみました。輪状式腰機（弥生時代に日本でも使用していた原始機）を使用しています。

旅の後半は台湾の東部に移動し、花蓮市の馬藍さんに二日間、案内・説明・通訳をしていただきました。

花蓮市北部の那都蘭工作室は、家族で直状機で機織り、商品開発・生産直売をされています。ここでかつてのカラムシ

利用の仕方を調査取材しました。



▲（写真1）
竹でカラムシを引く孫氏

台湾原住民の植物繊維利用を研究されているソンさんという男性の方が那都蘭工作室の指導をされており、この日は私たちのために台北から五時間かけて来てくれました。民族が使用するカラムシは七品種あり、原則として自家栽培している。「ツーマ」（苧麻・カラムシ）は直径五センチほどの青竹を割ったもので繊維を取り出す。民族により道具が異なる。日本というナタの刃で繊維を取り出す場合、竹の刀

を利用する場合等、男女が使用する道具も異なる。カラムシの根の増やし方、管理も日本と異なります。

またバナナの木繊維を利用する花蓮南部の工房も見ましたが、沖縄の芭蕉（バナナのなかま）の繊維取りだしとは利用する部位（外皮か内皮・靱皮か）が異なり、採取適期がとても短く、畑に栽培し植物を観察する力が必要でした。

画一化した機織り技法になつてしまっている日本から見ると、台湾の植物繊維の利用の仕方は道具も技法も多様で、最小限の道具といえる輪状式腰機を現在も残し利用していること等、地域文化のあり方、保全の仕方にも多くのことを気づかされました。また土地に残る基層文化・技法のていねいな調査が行われています。

日本列島のカラムシの利用をふりかえれば、沖縄の八重山（宮古島等）では貝殻を利用して繊維を取り出すなど、それが

いかに土地の資源を利用した優れたものであるかがわかります。

南投県の国立台湾工芸技術センターを訪問した際に、リさんという小児麻痺で脚が不自由な樹皮工芸作家の方と通訳を介して懇談したのですが、植物の利用のしかたについては亜熱帯の台湾のほうが、植物の性質を深く理解していることがよくわかりました。

来年の夏、三島町の生活工芸（編組）と昭和村のからむし栽培の視察に、これら台湾の工芸作家の皆さんが来日視察に来られます。



▶（写真2）
カラムシ繊維の染め

平成29年度 保育所・保育ママ 利用申込みのご案内

平成29年4月から子どもの保育サービスを希望する方は次のとおり申し込んでください。

入所基準

家庭外労働、家庭内労働等の理由で同居の親族、その他の人が保育できないと認められる児童。

必要書類

入所申込書、父母の就労証明書など。

必要書類は、保健福祉課で配布します。 ※新規入所者のみ

しめきり

平成29年2月10日（金）までに保健福祉課へお申し込みください。

事業所情報

設置主体	区分	定員	受入年齢	保育時間	入所児童数 (12月現在)
昭和村	昭和村保育所	45名	1歳から 就学前まで	◆平日 8:30～16:00 (希望により延長保育を実施しています) ◆土曜 8:30～12:00 (就労等の理由で希望する場合)	22名
	家庭的保育室 (保育ママ宅)	1名	6ヶ月から 3歳未満	◆平日 9:00～17:00 (希望により延長保育を実施しています) ◆土曜 保育が必要な方は保護者と 保育ママの相談により決定します	0名

保育料

住民税の所得割課税額を基に決定いたします。

2人以上同時入所している場合は、2人目の保育料は半減。

3人以上同時に入所している場合は、3人目の保育料は無料。

年収約360万円未満世帯について、第2子半額、第3子以降は無料。

年収約360万円未満のひとり親等世帯、障害児（者）世帯等について、第1子は半額、第2子以降は無料。

また、多子世帯保育料軽減事業費補助金制度を実施しています。

（18歳未満の子を3人以上養育し、かつ第3子以降のお子さんが3歳未満児で保育所に入所している場合、保育料を支払っている保護者に対し、補助金を交付します。）

注意事項

◆定員を超える申込みがある場合は家族状況や就労状況等を審査し、選考することがありますのでご了承ください。

◆期間を過ぎた場合でも随時入所申込みを受け付けておりますので、途中入所等の希望がある場合はご相談ください。

【お問い合わせ】保健福祉課 ☎ 57-2645

平成29年度 放課後児童クラブの利用申込について

■内容

放課後児童クラブとは、保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学生を対象として、放課後や長期休業時に子どもたちの遊びや生活支援を行う場です。昭和村公民館や昭和小学校体育館を利用して活動を行っています。

■開催日時

月曜日から金曜日（祝日等を除く）

通常時：放課後から午後6時まで

長期休業：午前8時から午後6時まで

（※小学校の行事等に合わせて変動する場合があります。）

■費用

傷害保険料：1人 800円／年額

おやつ代：1人 1,000円／月額

■送迎

お子さんの安全確保のため帰宅の際は原則、保護者の送迎が必要となります。

■利用申込

平成29年3月15日（水）までに保健福祉課へご連絡ください。

また、年度途中の申し込みを随時受け付けております。

【お問い合わせ】保健福祉課 ☎ 57-2645



予備自衛官補募集！

予備自衛官補（一般）

受付期間：29年1月8日～29年4月8日

受験資格：18歳以上 34歳未満の者

試験日：29年4月15～19日（いずれかの1日）

試験内容：筆記試験

予備自衛官補（技能）

受付期間：29年7月1日～29年9月16日

受験資格：18歳以上で国家資格等を有する者
（資格により 53歳未満～55歳未満の者）

試験日：29年9月30日～10月3日（いずれかの1日）

試験内容：筆記試験

【お問い合わせ先】

自衛隊 福島地方協力本部 会津若松出張所
（会津若松市門田町大字黒岩字大坪 57-1）

☎電話：0242-27-6724

相続登記促進「公開講座」

最近、不動産について相続登記がされないまま放置されることにより、所有者不明の土地や建物が増加しており、災害復旧やまちづくりの公共事業を阻害しているという問題が指摘されます。

法務局では、相続登記の必要性・重要性を広く国民の皆様にご覧いただくために「公開講座」を開催します。

日 程	場 所
1月26日（木） 10：30～12：00	会津若松合同庁舎 3階共用会議室

○事前予約要 ☎0242-27-1498

先着 20名様限定

※駐車場に限りがありますので、公共機関をご利用願います



歯 科 通 信 Vol. 3



昭和村国保診療所
歯科科長 立谷宏哉

老いは口から

最近の医学界で広く認識されるキーワードです。

まず歯が無くなるにつれてそれをそのまま放置すると、咬み合わせが低くなり“くしゃおじさん”のような老け顔になってしまいます。そして噛めなくなってくると、認知機能の低下、胃腸・内臓への負担が増えることで様々な疾患を引き起こすリスクが高まり、また口の中を清潔な状態に保たないと誤嚥性肺炎のリスクも高まってしまいます（誤嚥性肺炎の原因菌の9割以上が口腔内常在細菌です）。逆に、何かしらの疾患を持つ患者さんは実は、お口の中にも問題を抱えている方が多いことが考えられます。

お口と関係が無いような糖尿病と梗塞についてお話しします。

まずは糖尿病です。歯周病と糖尿病は密接に関係しています。どういうことかという、歯周病になってしまったことで形成された歯周ポケットに歯周病菌が溜まると、ここに免疫細胞である白血球が菌を退治しに集まってきます。この時、白血球が歯周病菌の出す毒素に触れることで、「TNF-α」と呼ばれる阻害物質（サイトカイン）を出します。これは血液中のインスリンの働きを妨げてしまう作用があります。インスリンは健康な人の体内で変動する血糖を適度に調整する役割がありますが、この働きが低下すると、糖尿病の症状が悪化してしまいます。そして糖尿病が悪化すると血糖値が高くなり、今度は歯茎の毛細血管の血流が悪化して、血液が行き渡らず歯周病菌を退治できなくなってしまいます。こうして歯周病による歯茎の炎症が糖尿病を悪化させ、糖尿病の悪化

歯茎の炎症を進行させるという悪循環に陥ってしまいます。逆に糖尿病患者さんに歯周病菌を減らす治療をしたところ、それまでよくならなかった「ヘモグロビンA1c」と呼ばれる過去1～2カ月の血糖値の状態を示す指標が劇的に改善して、症状がよかったケースが報告されています。

二つ目は梗塞です。歯周病菌が血管内に入ると血栓ができやすくなり、突然死を引き起こしかねない心筋梗塞や脳梗塞のリスクを高めるという研究結果もあります。歯周病菌は心筋梗塞の原因である動脈硬化を進行させることがあるのです。これもどういうことかと言うと、口の中に住んでいた歯周病菌は、食事中などで傷ついた口の中の粘膜の毛細血管から血管内に入り込みます。その歯周病菌の刺激により動脈硬化を誘導する物質（インターロイキン）が出てきて、血管内にプラークと呼ばれるお粥状の沈着物ができると血液の通り道が狭められ、心臓の冠動脈を硬化させると言われています。このことは人の大動脈の動脈硬化症と呼ばれる患者さんの血管の中から5～20%ぐらいの割合で歯周病菌の遺伝子が見つまっていることから確認されています。

みなさんは何かしらの体調不良を覚えると医科の方に診療に向かわれるかもしれませんが、同時に口の中を意識されると良いかもしれません。口の中を清潔に、そして噛める状態を維持することが実は様々な疾患、強いては“老い”の予防に繋がっているのです。

最後にお知らせです。今年の秋に訪問で歯科診療が出来る機材を導入しました（診療所内とほぼ同じ処置が可能です）。訪問診療は介護保険が無くても可能なので、現在はまだ準備段階ですが、詳しいことをご存知になりたい方は保健福祉課の方までご連絡下さい。

昭和村国民健康保険診療所バス案内

診療所では、村内に送迎バスを運行しております。

曜日	対象地区	出発地区	出発時間
月	下中津川	上平	8:45
火	小中津川～小野川	大岐	8:30
水	なし		
木	松山～中向	松山	8:40
金	大芦 (畑小屋・山神平要予約)	赤田	8:40 (8:30)

月・火・木・金午前中の診察に内科・歯科（要予約）ともに受診することができます。冬期間となり、車の運転もより一層気を付けなければいけない時期となっていますので、ぜひご利用ください。

該当の曜日について午前中の診療については、急患等を除き、バスの方を優先させていただきますので、ご了承ください。バス送迎を利用されない方は、曜日等関係ありません。診察時間内にお越しいただき、内科を受診される方は、受付簿に名前を書いて、保険証を出してお待ちください。

県立宮下病院からのお知らせ

臨時看護師を緊急募集しています

募集内容は次の通りです。

1. 資格 看護師又は准看護師
 2. 年齢 18歳以上（経験年数は問わない。）
 3. 勤務内容 病棟における看護業務、3交代制（日勤、準夜、深夜）、週休2日、通勤手当、夜勤手当あり、各種社会保険加入あり
 4. 賃金 162,750円～251,580円（日給制月払）
 5. 募集人員 3名
 6. 雇用期間 平成29年3月31日まで（更新可能性あり）
- お問い合わせ 福島県立宮下病院 事務長 滝本 又は 看護部長 木村
電話 0241-52-2321（代表）



宮下病院だより



新年のごあいさつ

福島県立宮下病院
院長 浅野 宏

新年あけましておめでとうございます。
新年の初めにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年中は、宮下病院等後援会をはじめ地域の皆様より御厚情と御支援を賜り職員一同より御礼申し上げます。

昨年度は、耐震補強工事のため地域の皆様にはご不便、ご迷惑をおかけしたことをあらためてお詫びするとともに、ご協力に感謝いたします。4月に、内科医師の交代がありましたが、常勤医師5名での体制が維持され、診療所や介護施設への応援は前

年と同様に実施することができました。また、会津医療センター、県立矢吹病院から応援をいただき、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、心身医療・もの忘れ外来、ペースメーカー外来等の外来診療も引き続き行うことができました。これらの病院の皆様に深く感謝申し上げます。

その他、昨年4月にX線骨密度測定装置を設置し、高齢者に多い骨粗しょう症の検査、診断、治療に役立てています。あわせて、当院では血液検査で骨粗しょう症と診断できる指標について研究を行っています。

皆様の御要望に応えられるよう努めてまいりますので、今年もよろしくお願いいたします。

今年が、皆様にとってよい1年になりますように。

警察署からのお知らせ

昭和村では11月中、刑法犯の発生はありませんでした。

架空請求詐欺 に ご注意！！

会津坂下警察署管内で28万円被害

11月24日、弁護士のナカジマと名乗る男から「サイト利用料未納があり、明日裁判が行われる。損害金は60万円だが、相手方と示談できれば裁判は回避できる。」などと電話で言われ、この話を信じたAさんは、会津坂下町内の金融機関から指定された口座に4回に分けて合計28万円を入金してしまいました。

相手から「入金が確認できない。再度入金して欲しい」などと言われたことから、不審に思い金融機関に相談したため被害が判明しました。

カクニンジャー福くん



福くん ワンポイントアドバイス

この言葉が出たら詐欺でござる！

還付金詐欺

- 医療費の還付金がある
- 税金の還付金がある
- ATMまで行って
- 電話でATMの操作を教える

架空請求詐欺

- 有料サイト利用料金が未納
- 裁判になる
- あなたの名義で証券を買った
- 名義貸しは違反だから逮捕される
- 過去の被害を取り消せる

昭和村内街頭犯罪等発生状況 (平成28年11月末現在)

区分	管内	昭和村
強盗		
空き巣ねらい	5	
忍び込み	5	
事務所荒らし		
出店荒らし	1	
自動車盗み	1	
オートバイ盗		
自転車盗	13	
自販機ねらい		
車上ねらい	9	
ひったくり		
部品ねらい		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	34	0
その他刑法犯等	76	1
全刑法犯	110	1

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、平成28年1月1日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ



歴史を守ろう！

1月26日 文化財防火デー

文化財防火デーは、昭和24年(1949年)1月26日奈良県にある法隆寺金堂が火災になり、国宝十二面壁画の大半を焼損したことがきっかけで、昭和30年(1955年)1月26日に定められました。

私たちの村の各地区に重要な文化財がたくさんあります。それらのほとんどが木造のため、いったん火がつくと全て燃えつくしてしまうので、絶対に守らなければいけません。

火災・震災から
村・村民の宝
(文化財)を守ろう！



火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所

☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

✦ 1月の休日当番医 ✦

- 1日(日) 高田厚生病院
☎ 0242-54-2211 (会津美里町)
- 2日(月) 坂下厚生総合病院
☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)
- 3日(火) 県立宮下病院
☎ 0241-52-2321 (三島町)
- 8日(日) 寿松堂渡辺医院
☎ 0242-83-3125 (会津坂下町)
- 9日(月) 吉川医院
☎ 0242-56-3358 (会津美里町)
- 15日(日) 佐藤整形外科医院
☎ 0242-83-1155 (会津坂下町)
- 22日(日) 平野医院
☎ 0242-83-2243 (会津坂下町)
- 29日(日) 荒井医院
☎ 0242-83-2224 (柳津町)

今月の休日当番医を掲載します。
通院の参考にして下さい。

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

平成28年11月1日～11月30日受付

●お誕生おめでとうございます

今月の届け出はありません

●ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

●おくやみ申し上げます

五十嵐 善良 さん 78歳 大 芦
五十嵐 和法 さん 83歳 大 芦
星 ツヨ子 さん 87歳 小中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は、
届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

★1月の行事等のご案内

○つみきクラブ

毎週水曜日 9:00～11:45 すみれ荘

○膝腰元気教室

1月19日(木) 13:30～15:00 すみれ荘

★感染症情報 (2016年12月現在)

○インフルエンザは、会津で小流行が続いています。

○咽頭結膜熱は、会津で小流行が続いています。

○感染性胃腸炎、RSウイルス感染症は、
会津で流行が続いています。

【インフルエンザについて】

福島県のインフルエンザは、昨シーズンに比べて1ヶ月早く流行開始となりました。主にA型インフルエンザの患者が多くなっています。インフルエンザは、高熱、関節痛、筋肉痛等全身の症状が突然現れ、鼻汁、咳等の症状も見られます。早期発見、早期受診を心掛けてください。咳エチケットや外出先から帰宅した際の手洗い等で予防対策に努めましょう。

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

◎ 村県民税 (4期)

◎ 後期高齢者医療保険料 (6期)

◎ 上下水道使用料

〔納期限：平成29年1月31日〕

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

平成28年12月1日現在

人 口	1,327人	(-2)	出 生	0人
男	634人	(-2)	死 亡	3人
女	693人	(±0)	転 入	2人
世 帯 数	677戸	(±0)	転 出	1人

昭和村内 環境放射能測定結果一覧

役場が独自に測定を行っている、村内各所の環境放射能についてお知らせいたします。

月日 観測場所	11/23	11/30	12/7	12/14	12/21	月日 観測場所	11/23	11/30	12/7	12/14	12/21
松山公民館前	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	佐倉観音寺前	0.07	0.07	0.07	0.07	0.06
野尻コミセン前	0.06	0.06	0.07	0.07	0.07	喰丸区長事務所前	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07
中向集会所前	0.06	0.07	0.07	0.06	0.06	両原郷土芸能 伝承館前	0.07	0.07	0.07	0.06	0.07
中向下平運動広場 グラウンド	0.07	0.07				小野川生活改善 センター前	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07
下中津川区長 事務所駐車場	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	大岐管理センター 駐車場	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07
下中津川 学校プール	0.06	0.06				小野川水芭蕉と しらかばの杜	0.06	0.06			
下中津川 村宮住宅砂場	0.07	0.07				大芦区長事務所 駐車場	0.07	0.07	0.07	0.07	0.06
小中津川区長 事務所前	0.07	0.06	0.06	0.06	0.07	矢ノ原 ポンプ小屋付近	0.06	0.06			
からむし織の里 中庭	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	役場駐車場	0.06	0.06	0.05	0.05	0.05
観測日毎の最大値	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	観測日毎の平均	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06

(単位：マイクロシーベルト／時間 測定：地上高1m)

参考として東京都(新宿区) 宮城県(仙台市) 大阪府(大阪市) 栃木県(那須塩原市)の放射線量を掲載いたします。
単位は村内同様。

東京都新宿区 0.03 宮城県仙台市 0.03 大阪府大阪市 0.04 那須塩原市 0.09

※ 12月22日現在

昭和村内 水道水などのモニタリング調査結果

これまでの調査では、不検出(1ベクレル未満)でしたので、お知らせいたします。

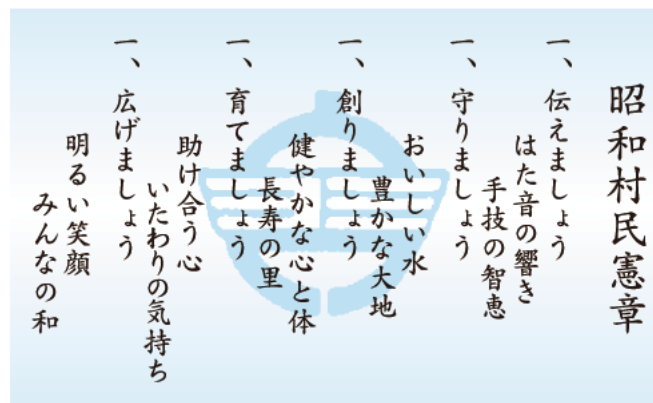
はろこ

新年あけましておめでとうございます。

本年も皆さんに親しみやすい広報誌作成に努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

表紙の写真は、しめ飾り作り教室での一枚です。本名福二さん、五十嵐喜久男さんを講師に迎え、参加した方は慣れない作業の中、願いを込めて一生懸命にしめ縄を作っていました。完成したしめ縄の良い出来に、家に飾るのが待ちきれない様子でした。

2017年も村民の皆さんにとって素敵な一年になりますように。(さ)



皆様からの情報お待ちしております!

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せください。

役場 総務課 総務企画係
☎ 0241-57-2111

soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp